

記者発表(資料配布)				
月 日	担当課室名 係 名	電話番号	発表者名 (担当班長名)	その他発表・ 配布先
6月26日 (金)	広報戦略課	直通078-362-9023 内線2063	課長 内藤 良介 (井川 あゆみ)	—

## 「ひょうごスタイル」の推進

県では、今後、新型コロナウイルス感染拡大予防と社会経済活動の両立を目指して、兵庫の新たな生活様式「ひょうごスタイル」の定着を図ることにしています。

このたび、「ひょうごスタイル」の内容をわかりやすく説明するポスターを作成し、県内主要駅等で掲示するとともに、大型スクリーンやデジタルサイネージで放映するなど広く発信します。

また、ポスターは広く活用できるようにホームページにおいてデータ(PDF)を提供します。

※ポスターURL：<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk03/coronaposter.html>

### 記

#### 1 掲示物

##### (1) 内容

新型コロナウイルスの感染拡大を予防するための「ひょうごスタイル」ってなんだ？

- ・感染拡大を予防するための  
日常生活(ライフスタイル)  
働き方(ワークスタイル)
- ・各場面の行動スタイル
- ・自然災害と感染症との複合災害への備え

##### (2) 仕様

B1サイズ、フルカラー、片面



#### 2 掲示場所

県内主要駅、各県民局・県民センター、県立施設、三宮センター街1丁目商店街大型スクリーン、神戸国際会館地下1階デジタルサイネージなど

県内主要駅については、7月6日以降、4週間掲示します。

(県内主要駅)

鉄道会社	駅名	部数
JR	三ノ宮、元町、神戸、新神戸、西宮、尼崎、姫路、明石	各駅5枚 ※新神戸2枚
阪急	神戸三宮、西宮北口	各駅2枚
阪神	神戸三宮、元町、西宮、尼崎	各駅5枚
山陽	姫路、明石	各駅5枚

# ひょうごスタイル

ウイルスとの共存を意識した生活習慣

感染拡大を予防するための日常生活  
[ライフスタイル]

各場面の行動スタイル

(1) 密閉 密集 密接

## 「3密」の回避

(2) 身体的距離（ソーシャルディスタンス）の確保

できるだけ**2m**、最低**1m**。

(3) マスクの着用、咳エチケットの徹底

(4) 手洗い・手指消毒  
手洗いは**30**秒程度。石けん消毒薬の利用

(5) 体温測定・健康チェック

熱や風邪の症状がある時は自宅で療養

(6) 発症時やクラスター発生時に備え、

いつ誰とどこで会ったかを記録

- 在宅勤務（テレワーク）、ローテーション勤務、時差出勤の推進
- 会議はオンラインで
- 対面での打合せは換気とマスクを
- 発熱など体調不良の従業員の出勤を停止
- 職場での「3密」の防止

感染拡大を予防するための働き方  
[ワークスタイル]

### 買い物

- 通販、電子決済の利用
- 展示品への接触は控える
- レジに並ぶときは、前後にスペース
- 計画を立て、1人又は少人数ですいた時間に素早く済ます

### 電車・バスの利用

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯を避ける
- 徒歩や自転車も併用する

### 食事

- 持ち帰りや出前、デリバリーも利用
- お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避ける
- 対面ではなく、横並びで座る
- 会話は控えめに
- 大皿は避け、料理は個々に
- 会食・飲み会は感染防止策を十分に

### 娯楽・スポーツ等

- 公園はすいている時間、場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- すれ違うときは距離をとる
- 予約制を利用する
- 歌や応援は、十分な距離の確保かオンラインで

### イベント等

- 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない
- 接触確認アプリ・追跡システムの利用を

# なんだ？

自然災害と感染症との複合災害への備え

- 「新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営ガイドライン」の活用
- 複合災害に対応するための事前準備
  - ・ 自然災害と感染症との「複合災害」に備え、避難場所・避難所の確認や避難所での対応等について、事前に準備
  - ・ 避難判断にあたっては、「マイ避難カード」や「ひょうご防災ネット」アプリを活用